

令和6年度

学校要覧



東京都墨田区立堅川中学校

〒130-0014 東京都墨田区亀沢4-11-15 (錦糸町駅下車徒歩9分)

TEL 03-(3625)0365

FAX 03-(3625)1494

沿革の概要

昭和22.4.1 設立認可

22.4.19 榎島 徳次校長(初代)就任

22.5.5 墨田区立中和小学校校舎の一部で開校式

24.12.20 独立校舎(第1期)竣工 普通教室12

30.4.25 心身障害学級設置

31.11.1 渡辺 平太郎校長(第2代)就任

32.5.10 校旗制定〔5月10日開校記念日〕

33.3.25 公立旧本所小学校跡地に移転(現在地)

37.6.15 開校15周年記念式典挙行

39.4.1 稲葉 茂校長(第3代)就任

41.1.25 墨田区教育委員会研究指定技術科研究発表

42.5.10 開校20周年記念式典挙行

43.1.25 墨田区教育委員会研究指定理科研究発表

43.4.1 田中 忠男校長(第4代)就任

44.2.10 完全給食開始

48.4.1 大津 正夫校長(第5代)就任

50.4.1 梅田 八郎校長(第6代)就任

51.6.24 体育館落成

52.4.1 箭本 仁校長(第7代)就任

52.7.18 開校30周年・新校舎落成記念式典挙行

55.4.1 細野 紀郎校長(第8代)就任

57.11.10 開校35周年記念式典挙行

59.3.30 全館空調設備完成

59.4.1 本多 太郎校長(第9代)就任

61.4.1 喜多村 千秋校長(第10代)就任

63.4.26 開校40周年・プール・格技室落成記念式典挙行

平成2.4.1 菅谷 光顯校長(第11代)就任

2.11.20 ガイダンスルーム完成

3.4.10 給食民間委託開始

4.2.28 コンピュータルーム完成

5.2.9 開校45周年記念式典挙行

6.4.1 河原 敏子校長(第12代)就任

6.7.3 ボート部第15回全国中学選手権競漕大会男子優勝

9.11.11 開校50周年記念式典挙行

10.4.1 渡部 昭校長(第13代)就任



教育目標

- ・ゆたかな心 〈やさしく〉
- ・ひろい知性 〈かしこく〉
- ・すこやかな身体 〈たくましく〉

14.2.16 墨田区特色ある学校づくり推進研究中間発表

14.4.1 前田 武男校長(第14代)就任

14.11.15 開校55周年記念式典挙行

15.2.14 墨田区特色ある学校づくり推進研究発表

15.9.1 熊谷 伸賢校長(第15代)就任

17.3.18 校庭南側防球ネット完成

18.8.31 耐震補強・空調設備・トイレ等全面改修

19.11.9 開校60周年記念式典挙行

20.4.1 根深 得英校長(第16代)就任

21.2.4 墨田区特色ある学校づくり推進研究発表

21.4.1 幼小中一貫教育推進校(パイロット校)

23.4.1 原田 徹校長(第17代)就任

23.4.1 東京都言語能力向上推進校指定(3年間)

24.4.1 墨田区教育委員会研究協力校指定(2年間)

25.4.1 西村 均校長(第18代)就任

25.11.29 東京都言語能力向上推進校研究発表

28.4.1 入学生より新標準服に移行

28.4.1 東京都道徳教育推進拠点校(3年間)

29.4.1 特色ある学校づくり推進校

29.4.1 学力向上のためのマネジメント推進校(2年間)

29.11.11 開校70周年記念式典挙行

30.4.1 織部 明広校長(第19代)就任

令和元.8.31 防火シャッター・屋上改修、体育館エアコン設置

2.3.2 新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業始

2.4.1 墨田区教育委員会研究協力校指定(2年間)

2.6.1 学校再開(分割・分散・時差登校)

3.12.17 墨田区教育委員会研究指定研究発表

4.8.31 ランチルーム改修、普通教室設置

5.11.29 校庭災害用マンホールトイレ設置

6.3.19 第77回卒業式(卒業生総数 14,610名)

6.4.1 稲垣 吉実校長(第20代)就任

【校名由来・立地】

「堅川」は墨田の由緒ある地名です。江戸城から見て堅(たて)の川という由来のある堅川は、万治2年(1659年)から造られた掘り割り、鬼平も愛したとされています。北斎通り沿いにあり、葛飾北斎や勝海舟・山岡鉄舟などの旧居跡近く、歴史的なゆかりの地に堅川中学校は建てられています。

【校章の由来】

(昭和22年4月19日制定)

校章は創立時の初代榎島徳次校長によるもので、堅中の字のところは窓をあらわし、その窓のまわりは雪の結晶をあらわしている。つまり、堅中の校章は、無言のうちに蛍の光、窓の雪をシンボライズしているのである。校章の精神を生かして欲しいものだ。

(昭和23年5月10日堅中報道部発行「THE YAKUSHIN(躍進)」新聞より)

『蛍雪の功』とは中国古代(4世紀半ば頃の晋)の故事「貧しくて灯油が買えなかった書生、車胤(シャイン)が蛍の光を集め、また、孫康(ソンコウ)が雪明かりに頼って、読書にいそんだこと」に由来する。苦学して目的の試験に合格したり、無事卒業することの意。

校歌	一、紫匂う武蔵の東	二、富士の白雪筑波の緑	三、潮の満干にかもめが群れて
伊達 榎島	聳ゆる学び舎希望に	清く明く仰ぎて常	誇る文化を妙なる
龍次 徳次	朝な夕なに	清く明く仰ぎて常	いざもろとも
作 曲 詞	いそしまん	清く明く仰ぎて常	織り出でん